



オープンダイアログのために(も)

反想法(リフレクティング)で物語る

フォーラムシアターで遊ぶ

7月13日・7月14日 10:00~18:00 前後

会場：中野友愛ホーム

★1日目 反想法 (リフレクティング)

反想法 (リフレクティング) はノルウェーのトム・アンテルセンが家族療法のなかで発想の大転機を通して始めた手法ですが、日本で大きな話題になっているオープンダイアログのなかで活かされているものです。私たちの日常のコミュニケーションを根底から見直し、対話の力を磨きます。

* どちらか1日だけの参加可能です。
一日目のみ半日参加可能



★ 二日目 フォーラムシアター

フォーラムシアターはブラジルのアウグスト・ポアルが始めた人々のための演劇です。日常にある問題を皆で一つの劇に創り上げ、皆にわかるように問題を外に出し、皆で課題を考えようとするものです。

それは多声性を重視するオープンダイアログ/リフレクティングの価値観と重なり、ナラティブ・アプローチと繋がって、一日目の反想法に、さらなるエネルギーを与えるものです。

(演劇など自分には到底ダメという人も、無理なく結構楽しくできる「これまでにはない方法」としてのドラマです。)

○全過程参加：

一般 10000 円 日本臨床心理学会会員 or 学生 (U25) 6000 円

□ 1 日参加：

一般 6000 円 日本臨床心理学会会員 or 学生 (U25) 4000 円

△半日参加：

一律 3000 円 (午前部: 10 時~13 時 午後部: 14 時~)

参加費支払いについて個々の状況により相談を受付することがあります

★ファシリテーター/ジョーカー

いさく コト 滝野功久 (たきのいさく)

立命館大学元教授 (応用人間科学研究、臨床心理学コース専任教員)

パリ第5大学院学術博士 (人文科学)

★申し込み・問い合わせ

opendialogue.tokyo@gmail.com

氏名・参加日・連絡先の記載をお願いします。